



平成22年第3回定例町議会は、9月15日に招集され、平成22年度一般会計補正予算及び各特別会計補正予算等を審議し、いずれも可決され、15日に閉会しました。

なお、平成21年度各会計歳入歳出決算は、決算審査特別委員会に付託しました。

報 告

▽平成21年度健全化比率の報告について……報告

実質公債費比率は17.2%であり、20年度と比較すると△3.2%改善され、また早期健全化基準の25%を下回っており、良好な状態であると認められる。また、将来負担比率についても130.2%で、20年度と比較すると△16.4%改善され、早期健全化基準の35%と比較すると下回っている。良好な状態にあると認められるとの報告がありました。

▽平成21年度資金不足比率の報告について……報告

国民健康保険病院事業会計及び簡易水道事業特別会計、港湾施設用地造成事業特別会計、公共下水道事業特別会計、漁業集落排水事業特別会計について、それぞれ資金不足比率が発生し

専決処分

なかったため、現在のところ経営は良好であると認められるとの報告がありました。

▽平成22年度一般会計補正予算(第4号)
……承認

7月29日の大雨被害に係る予算措置で、歳入歳出それぞれ、6百23万1千円を追加し、予算総額を、36億2千20万6千円としました。

▽平成22年度一般会計補正予算(第5号)
……承認

8月11日の大雨被害に係る予算措置で、歳入歳出それぞれ、2百50万3千円を追加し、予算総額を、36億2千2百70万9千円としました。

補正予算

▽平成22年度簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)
……承認

8月11日の大雨被害に係る予算措置で、歳入歳出それぞれ、25万2千円を追加し、予算総額を、5千6百12万2千円としました。

□平成22年度一般会計補正予算(第6号)：原案可決

歳入歳出それぞれ、9千3百47万円を追加し、予算総額を、37億1千6百17万9千円としました。

補正の主な内容は、次のとおりです。

〔歳入〕		〔歳出〕	
地方譲与税	1千円	国庫支出金	6百4万2千円
地方特例交付金	4百8万3千円	道支支出金	6百54万9千円
地方交付税	7千6百15万1千円	繰入金	1千7百84万7千円
		繰越金	3千3百47万3千円
		諸収入	1百97万9千円
		町債	△5千2百65万5千円
		諸支出金	1千7百30万円
		公債費	△1百14万1千円
		教育費	1百53万4千円
		教育費	2百48万7千円
		土木費	5万8千円
		農林水産業費	85万7千円
		労働費	4百2万5千円
		衛生費	3千1百15万5千円
		民生費	9百95万7千円
		総務費	2千7百23万3千円
		議会費	5千円

□平成22年度奥尻町国民健康
 保険事業勘定特別会計補正
 予算(第2号) ……原案可決
 国民健康保険事業費基金
 積立金1百30万円などを追
 加し、歳入歳出予算の総額
 をそれぞれ、5億3百40万
 円としました。

□平成22年度奥尻町簡易水
 道事業特別会計補正予算
 (第2号) ……原案可決
 積立金19万9千円などを
 追加し、歳入歳出予算の総
 額をそれぞれ、5千6百17
 万4千円としました。

□平成22年度奥尻町老人保
 健医療事業特別会計補正予
 算(第1号) ……原案可決
 一般会計繰出金1万2千
 円などを追加し、歳入歳出
 予算の総額をそれぞれ16万
 6千円としました。

□平成22年度奥尻町公共下
 水道事業特別会計補正予算
 (第1号) ……原案可決
 修繕料1百47万円などを
 追加し、歳入歳出予算の総
 額をそれぞれ、1億1千9
 百29万9千円としました。

□平成22年度奥尻町介護保
 険事業勘定特別会計補正予
 算(第1号) ……原案可決
 償還金3百45万7千円な
 どを追加し、歳入歳出予算
 の総額をそれぞれ、2億1
 千9百23万5千円としまし
 た。

□平成22年度奥尻町漁業集
 落排水事業特別会計補正予
 算(第1号) ……原案可決
 修繕料1百14万5千円な
 どを追加し、歳入歳出予算
 の総額をそれぞれ、2千9
 百11万3千円としました。

□平成22年度奥尻町国民健康
 保険病院事業会計補正予算
 (第2号) ……原案可決
 収益的収入及び支出に、

2千2百42万5千円を追加
 し、収入総額で7億3千5
 百15万4千円、支出総額で、
 7億5千5百21万2千円と
 しました。
 また、資本的収入に7百
 8万7千円を追加し、総額
 で、1千9百60万9千円に、
 資本的支出に1千62万8千
 円を追加し、総額で、2千
 9百47万4千円としました。

その他

○檜山広域行政組合の共同
 処理する事務の変更及び規
 約の変更について
 ……原案可決
 檜山地域医療連携に関す
 る事務の追加についての変
 更で、地方自治法第290条の
 規定により、変更すること
 を決定しました。

人事

○奥尻町過疎地域自立促進
 市町村計画の策定について
 ……原案可決
 過疎地域自立促進特別措
 置法の失効期限が平成27年
 度末まで延長されたことに
 伴い、奥尻町過疎地域自立
 促進市町村計画を策定する
 ことに決定しました。

て、再任されました。

奥尻町字奥尻425番地3

石島孝司氏

任期 平成22年10月23日

～平成26年10月22日

◆奥尻町選挙管理委員会
 員及び補充員の選挙につ
 いて
 選挙の方法は、議長によ
 る指名推選と決定し、指名
 のとおり次の方が委員及び
 補充員に当選しました。

◆奥尻町固定資産評価審査
 委員会委員の選任について
 ……同意
 次の方が議会の同意を得
 て、再任されました。

委員

字奥尻

成田敏雄氏

字青苗

木村充男氏

字赤石

小濱幸二氏

字宮津

山本政雄氏

補充員

字米岡

松川豊太氏

◆奥尻町教育委員会委員の
 任命について……同意
 次の方が議会の同意を得

決算は付託に

平成21年度奥尻町一般会計・各特別会計決算の認定については議長及び監査委員を除く8名の議員で構成する《決算審査特別委員会》を設置し、閉会中の継続審査となりました。なお、委員長には上野弘安議員、副委員長には青坂賢二議員が選出され、11月17日から審査することになりました。

字松江 赤平 ユリ子 氏
字稲穂 宮崎 享介 氏
字富里 村田 ヒトミ 氏

意見書を提出しました

次の意見書を関係機関に提出しました。

◎森林・林業政策の早急かつ確実な推進に関する意見書

◎道路整備に関する意見書

議会運営委員会

7月27日及び9月10日に開会された同委員会の概要についてお知らせします。

(7月27日)

7月27日に開会する第4回臨時会の議事運営について審議しました。

会期は1日間とし、当日の議事日程などを決定しました。

(9月10日)

9月15日から開会する第3回定例会の議事運営について審議しました。

会期は1日間とし、各団体から要請されていた意見書については、2意見書について各委員による提案とすることなどを決定しました。

臨時議会

第2回 (4月15日)

専決処分

▽平成22年度一般会計補正予算(第3号)

7月8日の大雨による青

その他

苗貝取潤防風林背後地法面土砂除去に係る予算措置で、歳入歳出それぞれ、1億1千万9千円を追加し、予算総額を、36億1千3百97万5千円としました。

○奥尻町灯油備蓄施設整備事業業務委託契約の締結について
……………原案可決

工事の予定価格が5千万円以上であることから、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に基づき議決を行ないました。

○奥尻町の公の施設に係る指定管理者の指定について

……………原案可決

リトールパークゴルフ場を管理運営する指定管理者の指定にあたり、地方自治法の規定に基づき議決を行ないました。

【契約の方法】
公募型プロポーザル方式
(随意契約)

【契約の金額】
2億5千2百万円

【契約の相手方】

稚内港湾施設・堀清水経常建設共同企業体
代表者 稚内港湾施設株式会社
代表取締役 風無 成一

【指定管理者の名称】

株式会社 海老原建設
代表取締役 海老原 孝

【指定の期間】

平成22年9月1日から
平成26年3月31日まで